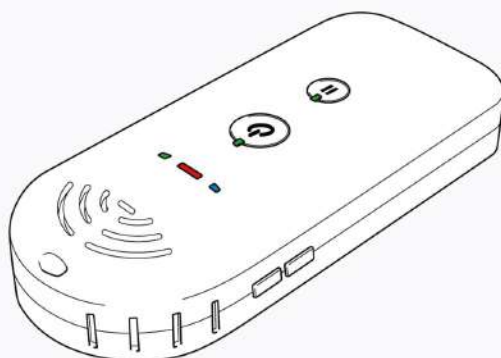




ベビーアイ Baby Ai

マット一体型ベビーセンサー



このたびは、当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、取扱説明書（本書）をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、本書をいつでも取り出せる場所に保管してください。本書に記載されている以外の方法で使用しないでください。製品の機能が十分発揮できないだけでなく危険を伴う可能性があります。

※本製品は医療機器ではありません。

目次

1	ご使用前に	1	6	Baby Ai専用アプリNapplee	17
1.1	ご確認事項	1	6.1	アプリのインストール	17
1.2	セット内容	1	6.2	アプリの初期設定	18
2	安全にお使い頂くために	2	6.3	登録手順	19
3	各部の名称と機能	5	6.4	操作方法	21
3.1	本体名称	5	6.5	呼吸強度グラフの見方	23
3.2	本体機能	6	7	呼吸異常を発見した場合	25
3.3	センサーマット名称	7	8	製品のお手入れ	26
4	製品の使い方	9	8.1	樹脂部分（本体）のお手入れ	26
4.1	設置方法	9	8.2	センサーマットカバーの外し方	27
4.2	シリコンチューブの調節	11	8.3	センサーマットカバーの洗濯方法	28
4.3	モニター可能な範囲	11	8.4	スポンジの洗浄方法	28
4.4	センサーマットの使用条件（参考）	12	8.5	センサーマットカバーの取り付け方	29
4.5	センサーマットの設置例	13	9	保管と廃棄	30
4.6	センサーマットの上下に敷く素材	15	10	故障かなと思ったとき	31
4.7	一時停止（抱っこ）モード	15	11	アフターサービス	32
5	温湿度センサー	16	12	部品の交換・購入について	32
5.1	温湿度センサーご利用の注意	16	13	保証規定	33
			14	免責事項	34
			15	製品仕様	34

1 ご使用の前に

本製品は、独自センサーを活用し、乳幼児の呼吸数低下などの危険をお知らせすることを目的としております。保護者が乳幼児の安全を見守る手助けをするためのものであり、安全を保証するものではありません。



警告

本製品は医療機器ではありません。医療目的では使用しないでください。
呼吸管理を必要とする乳幼児には使用しないでください。
→ チアノーゼ等の健康被害を起こす恐れがあります。

1.1 ご確認事項

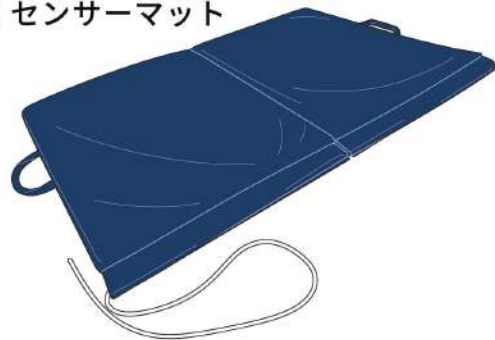
- ・ 製品を取り出す際に部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
- ・ 欠品や破損の際は、「お客様サポート」までご連絡ください。
- ・ ご使用前に「免責事項 (P.34)」を確認してください。
- ・ ご使用前に「品質保証書 (P.33)」に次の項目をご記入ください。
 - ① 本体シリアルNo (P.5)、センサーマットロットNo (P.7)
 - ② お買い上げ年月日
 - ③ お客様のお名前、住所、電話番号
- ・ 納品書は本書と一緒に保管してください。

1.2 セット内容

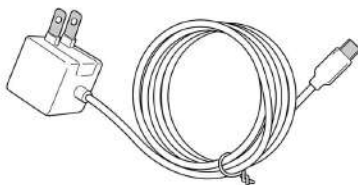
① 本体



② センサーマット



③ ACアダプタ



※同梱のACアダプタは上図と異なる場合がございます。

④ 取扱説明書



⑤ 納品書






警告


製品が入っていた箱、梱包部材、袋等を乳幼児の手が届くところに放置しないでください。
→ 乳幼児が頭にかぶって窒息する恐れがあります。

2 安全にお使い頂くために

本書の表示について説明します。

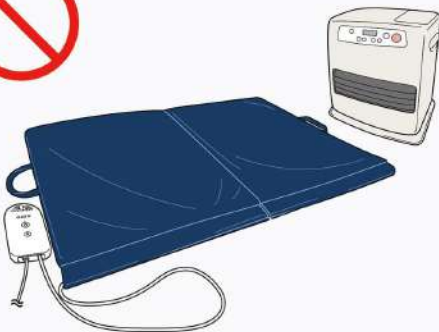
表示	表示の内容
 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり、物理的損害が生じる可能性が想定される内容です。

禁止図記号	表示の意味
	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。

 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
---	---------------------------------------

火災、感電及び故障の原因があります。

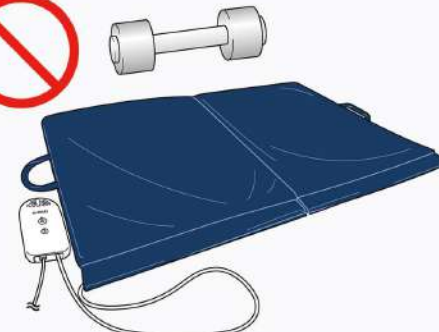
火元の近くで使用しないでください。



同梱の専用ACアダプタ以外使用しないでください。



製品を揺さぶったり、衝撃を与えたり、物を落としたり、踏んだりしないでください。



製品の分解や修理、改造はしないでください。





警告

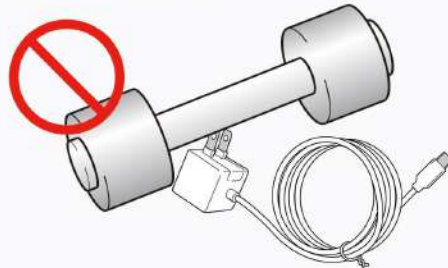
誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

火災・感電及びショート等による故障原因になります。

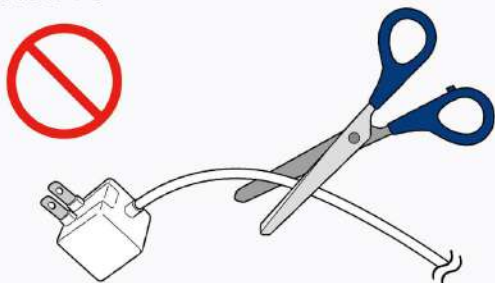
Baby Ai本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。



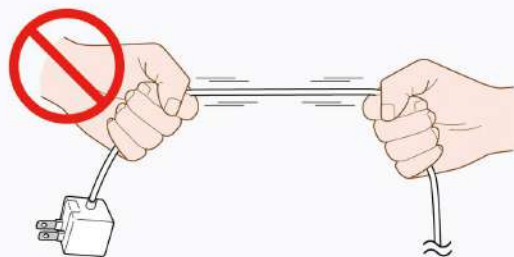
電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。



電源コードを曲げたり、引っ張ったりしないでください。



窒息やけがの原因になります。

ACアダプタ、シリコンチューブを首及び体に巻き付けないようにしてください。



本体、センサーマットを分解して放置しないでください。



モニターできず、異常に気が付かない恐れがあります。

モニター中に電源プラグを抜かないでください。



感電の原因になります。

濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。





警告

誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

製品が破損し、事故やけがにつながる恐れがあります。

- ・ 乳幼児に製品を操作させない。
- ・ 乳幼児の遊び道具として使用しない。
- ・ センサーマットカバーを外した状態で使用しない。
- ・ 急激に力を加えたり強い衝撃が加わった製品は使用しない。



注意

誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり、物理的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- ・ 持ち運ぶときは電源プラグを外してください。
→ 故障の原因となります。
- ・ 使用していないときは電源プラグを抜いてください。
→ 足でひっかけたりすると感電やショート、発火の原因になります。
- ・ 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
→ 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。
- ・ 乳幼児の呼吸をモニター中は、周りで他の子供を遊ばせないようにしてください。
→ 思いがけず破損や故障の原因となります。
- ・ 故障や異常時は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売代理店もしくは弊社へご連絡ください。
→ 感電やショート、発火の原因となります。
- ・ 電波を発生する機器の近くでは使用しないでください。電子レンジ、通信機器、パソコン、照明器具などの一部機器と干渉して誤作動する可能性があります。
→ 誤作動時に正しくモニターができない恐れがあります。
- ・ Baby Ai本体は、Bluetoothバージョン4.1に準拠した無線電波を使用しています。
→ 医療機器に影響を及ぼす可能性があります。医療機器近くで使用する場合は医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

センサーマットの破損や故障の原因となります。

- ・ 折り曲げないでください。
- ・ 上で飛び跳ねないでください。
- ・ 天日干ししないでください。
- ・ 先のとがったもので触れないでください。
- ・ シリコンチューブを引っ張らないでください。
- ・ 布団乾燥機を使用しないでください。

3 各部の名称と機能

3.1 本体名称

本体（表面、裏面、前面、後面、側面）

表面

ストラップホール

温湿度用の空気穴

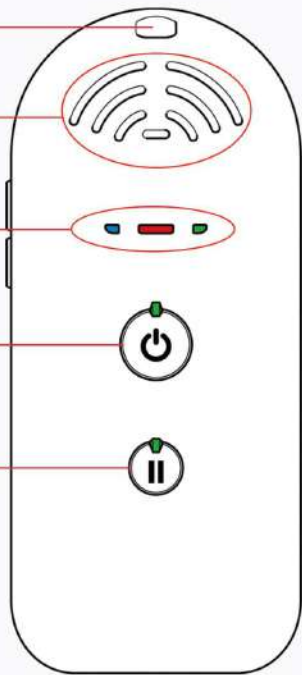
LED表示

電源ボタン

※1 (P.6)

一時停止ボタン

※2 (P.6)



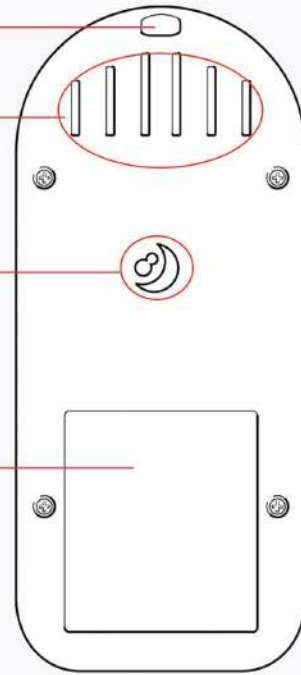
裏面

ストラップホール

温湿度用の空気穴

ロゴマーク

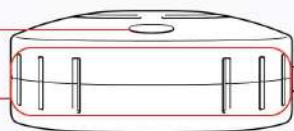
銘板
(シリアルNo等)



前面

ストラップホール

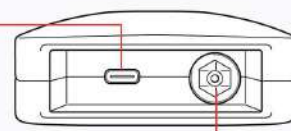
温湿度用の空気穴



後面

USBケーブル差込口

シリコンチューブ差込口



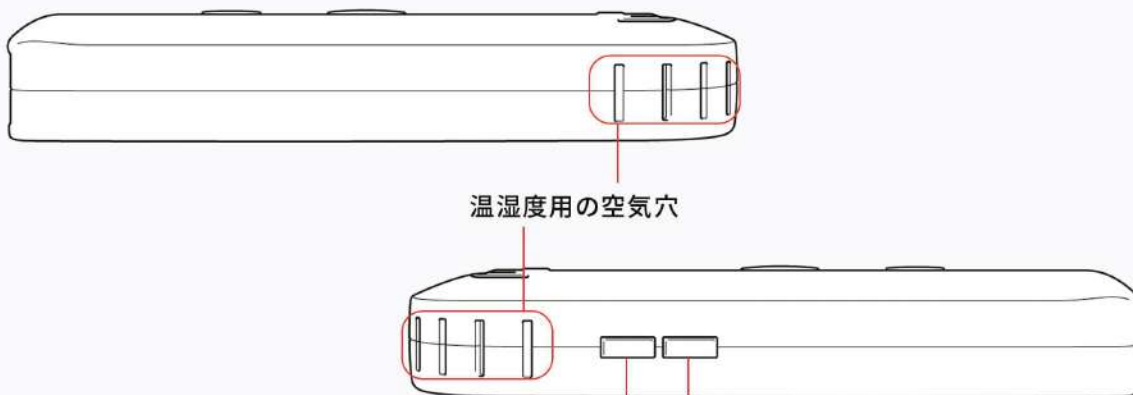
側面

温湿度用の空気穴

音量調整ボタン(+)

※3 (P.6)

音量調整ボタン(-)



3.2 本体機能

ボタンスイッチ

電源ボタン ※1

ボタンを押すことで本体電源をON/OFFにすることができます。
正しく起動した時は「ピピッ」と音が鳴ります。鳴らなかった場合は電源をOFFにして、再度ONにしてください。
電源を入れて60秒間はレッドランプが光り、アラート音が鳴る可能性があります。

一時停止ボタン（抱っこボタン） ※2

ボタンを押すことでBaby Aiのモニターを30分間停止できます。再度ボタンを押すとモニターを再開します。停止中はボタンのLED（黄色）が点灯します。一時停止を延長したい場合は30分後に再度ボタンを押してください。

音量調整ボタン ※3

本体スピーカーの音量調整ができます。音量は、無音・小・中・大の4段階調整です。

LEDランプ

ブルーランプ

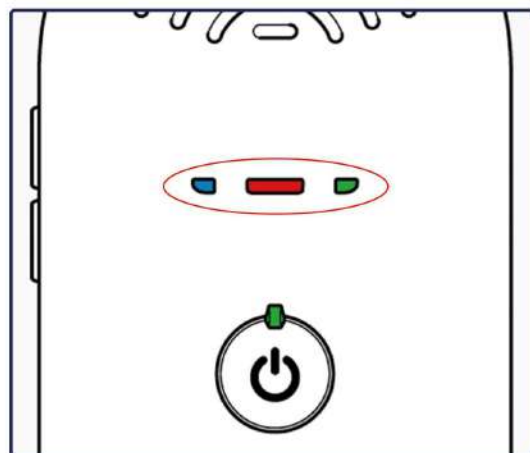
Baby Ai本体とiPhone/iPadが接続中。最長10mまで通信することが可能です。通信可能距離は環境・使用状況により変化します。

グリーンランプ

呼吸が安定している状態を示しています。
点滅時は体動を感知しています。

レッドランプ

呼吸数が1分間に6回未満、もしくは25秒間呼吸を感知できていない場合を示しています。

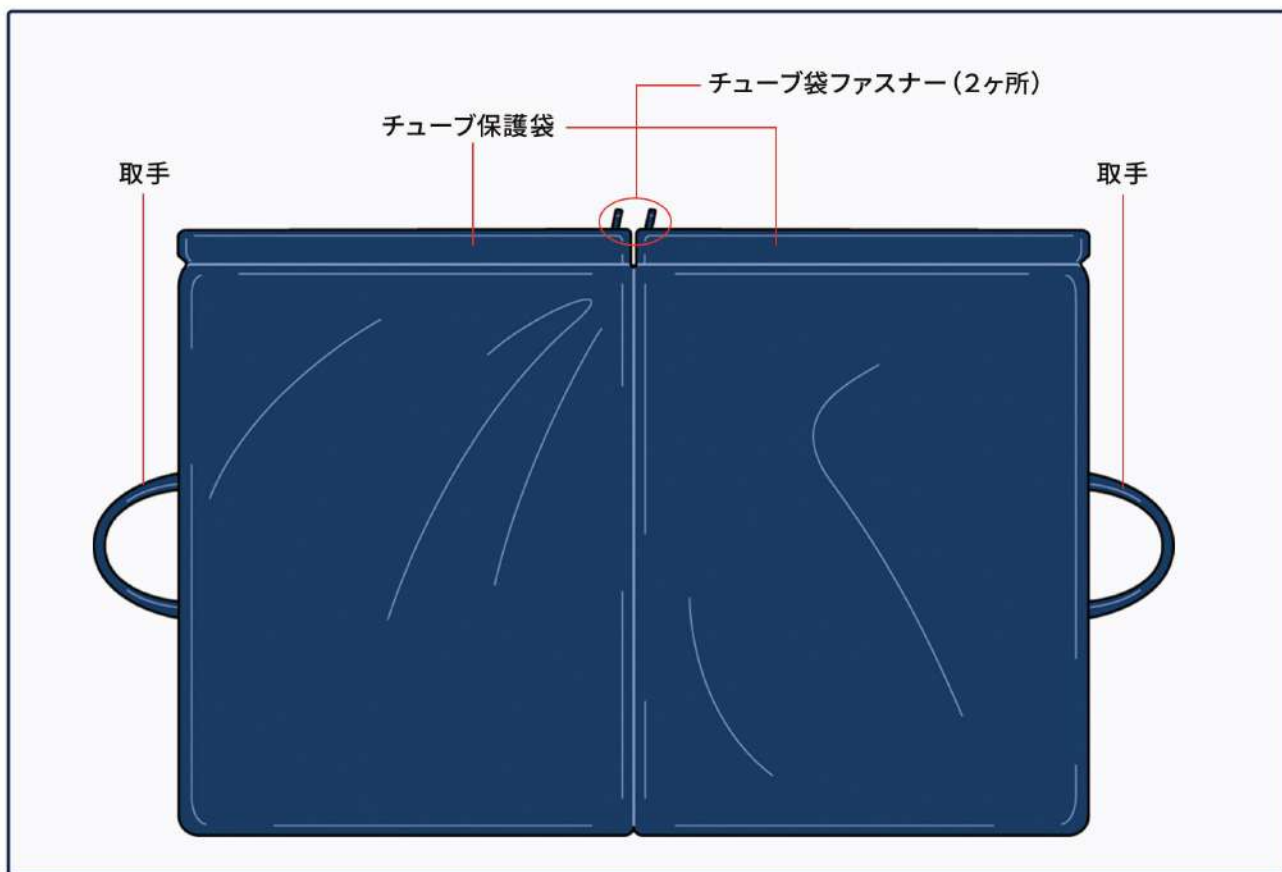


注意

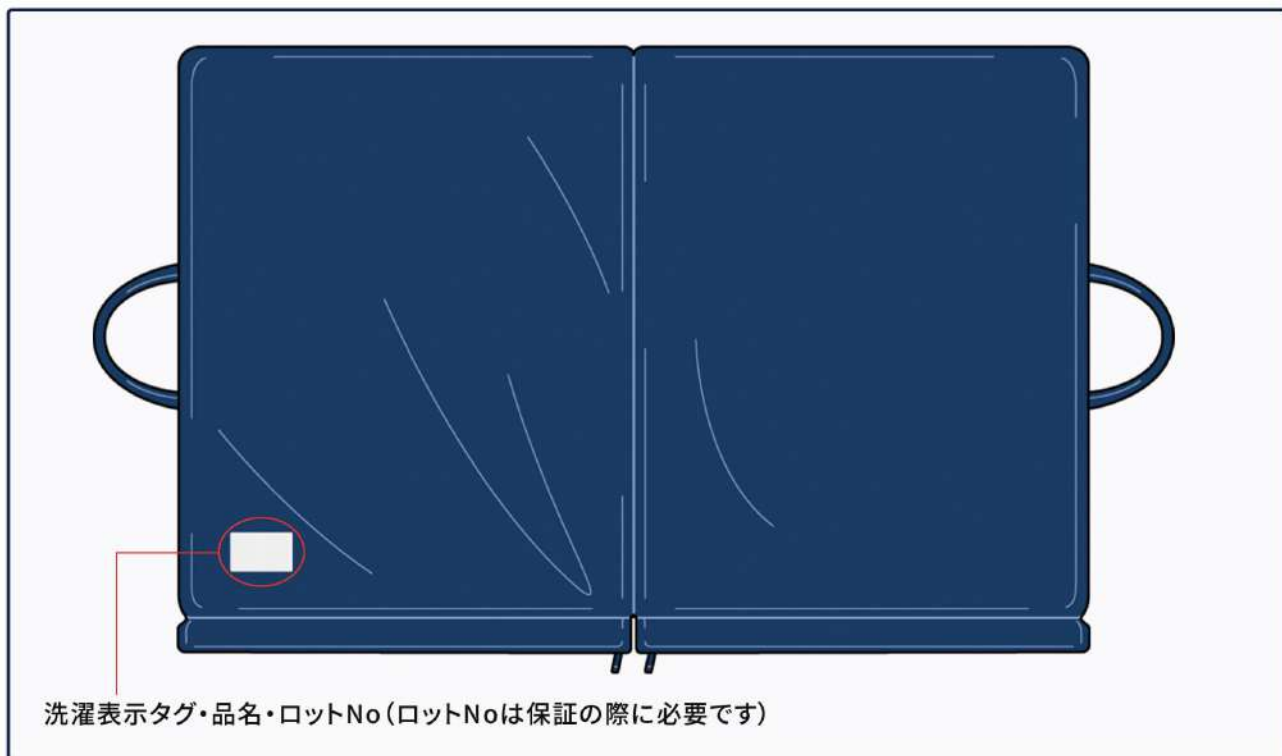
本製品は呼吸数の変化をモニターしますが、呼吸異常の原因を特定したり予防することはできません。

3.3 センサーマット名称

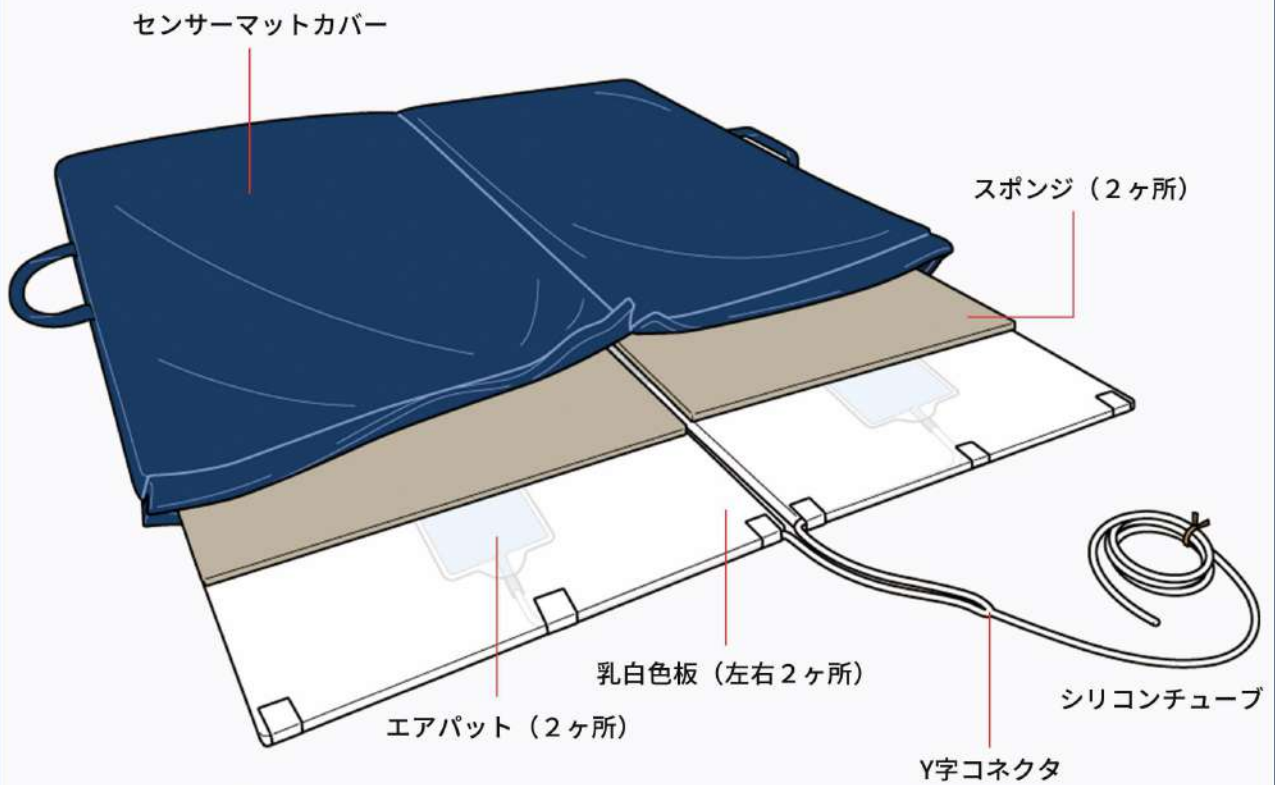
センサーマット表面



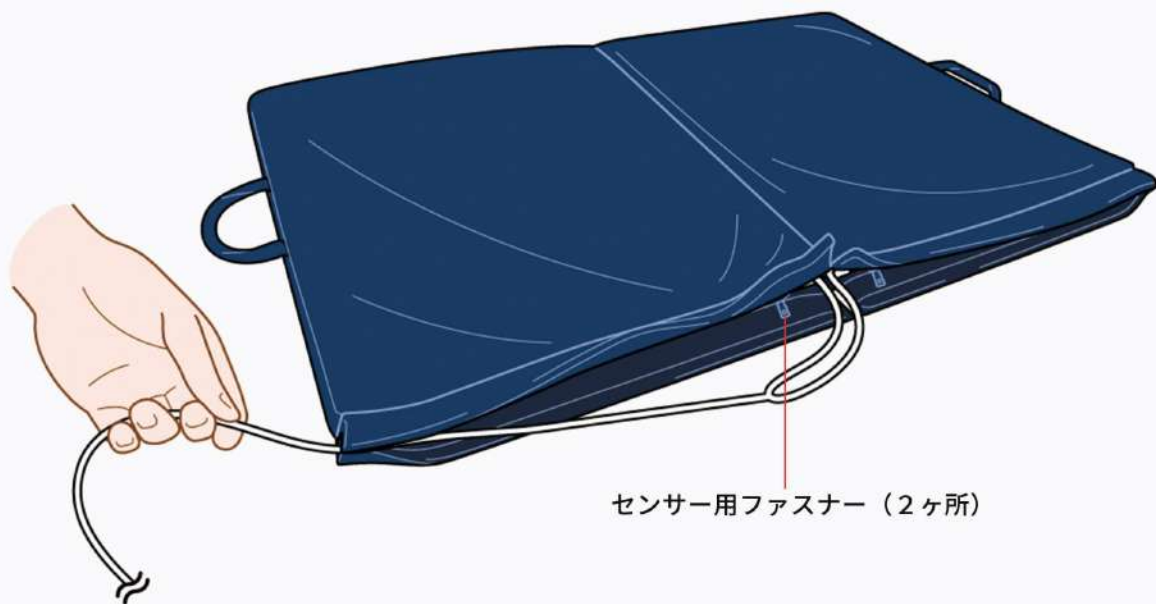
センサーマット裏面



センサーマット内部



※スポンジがあるのは表面のみです。

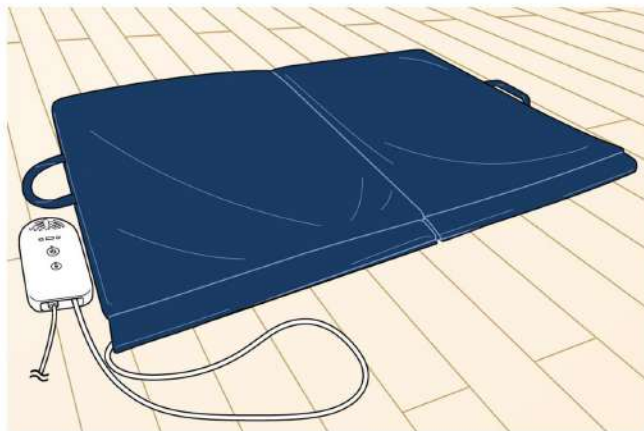


※シリコンチューブはチューブ保護袋の左右どちらに通しても問題ありません。

4 製品の使い方

4.1 設置方法

- ① センサーマットを床面もしくはベッドの上に置きます。センサーマットの上下に布団等を敷く場合は本書P.12～P.14をご覧ください。




※センサーマットの取手は乳幼児を寝かせている間は下にしまってください。



注意

乳幼児用のベッドを使用する場合 | 乳幼児用のベッドは「消費生活用製品安全法」の対象製品です。安全のために、適合したものを選定ください。

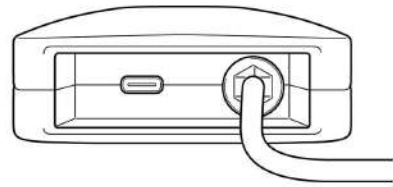
→ 適合製品には、マークが付いています。

センサーマットは柔らかい毛布の上に敷かないでください。
→ 正確にモニターできず、アラート音が頻発する恐れがあります。

モニター中に添い寝などはしないでください。
→ 呼吸が正しくモニターできません。

センサーマットの取手は乳幼児を寝かせている間は下にしまってください。
→ 取手に乳幼児が絡み、窒息やけがの恐れがあります。

② センサーマットにつながっているシリコンチューブを本体差込口に差し込みます。

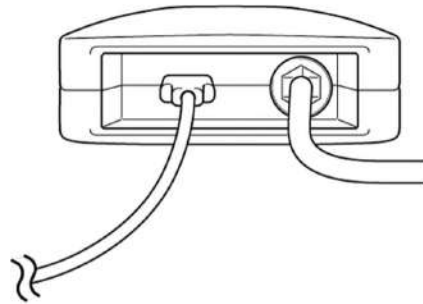
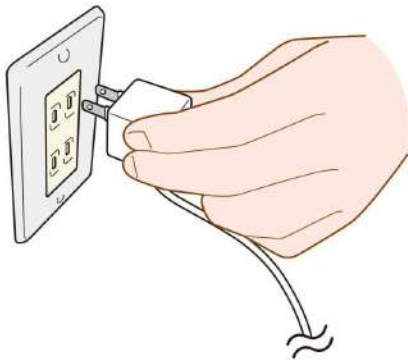


注意

差込口に無理やり差し込まないでください。
→ 差込口が破損する恐れがあります。

チューブに折れ曲がりがないかをご確認ください。
→ チューブが折れ曲がっている場合はモニターできません。

③ Baby Ai本体とUSBコネクタを接続し、ACアダプタを電源コンセントに差し込みます。

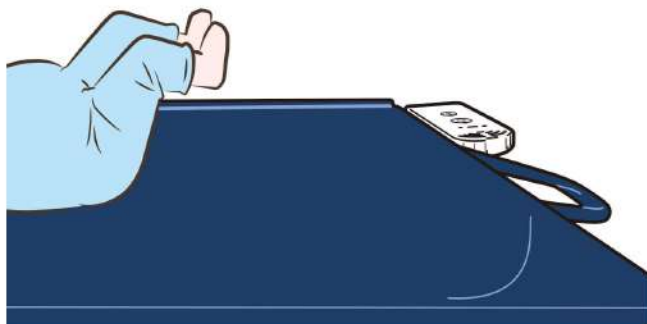


警告

乳幼児にACアダプタを触れさせないでください。

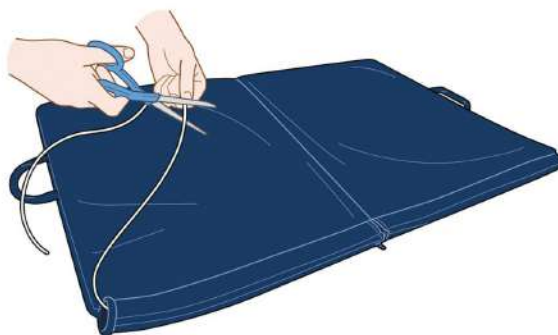
→ 感電およびコードが首に巻き付き重大な事故に発展する恐れがあります。

④ Baby Ai本体の電源を入れてセンサーマットの足元側に置くか、ストラップホールを使いベビーベッド等に引っ掛けると設置完了です。

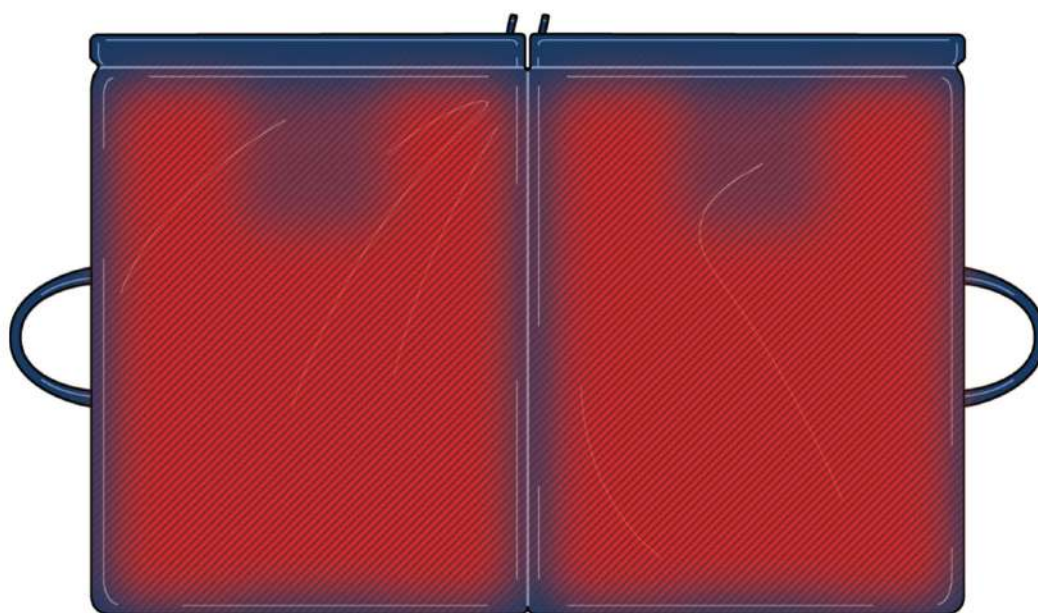


4.2 シリコンチューブの調節

シリコンチューブの長さはハサミ等で調整できます。
※チューブの切りすぎにご注意ください。



4.3 モニター可能な範囲



乳幼児の上半身が、上図、赤色部分の範囲（モニター可能な範囲）から外れると、センサー感度が著しく低下いたします。範囲内に上半身が入ることによりより正確にモニターができます。

4.4 センサーマットの使用条件(参考)

センサーマットは、乳幼児の発育やセンサーの状況に合わせてご使用ください。月齢の表示は目安です。乳幼児の発育により個人差があります。

表中の○は使用可能、×は使用不可能を示しています。

発育状態の目安	新生児 ～ 首が座るまで	首が座ってから ～ ひとり座りができるまで	ひとり座りができる ～ 体重約15kg以下	体重15kg以上	
月齢の目安	新生児 ～ 2・3ヶ月頃	2・3ヶ月頃 ～ 7ヶ月頃	7ヶ月～36ヶ月	36ヶ月以上	
参考体重	3kg～7kg	7kg～9kg	9kg～15kg	15kg～	
センサーマットの位置	敷布団の上	○	○	×	×
	敷布団の下	×	○	○	○
	布団の間	×	×	×	×
	固い床面の上 (上に敷布団を使用しない)	○	○	○	○



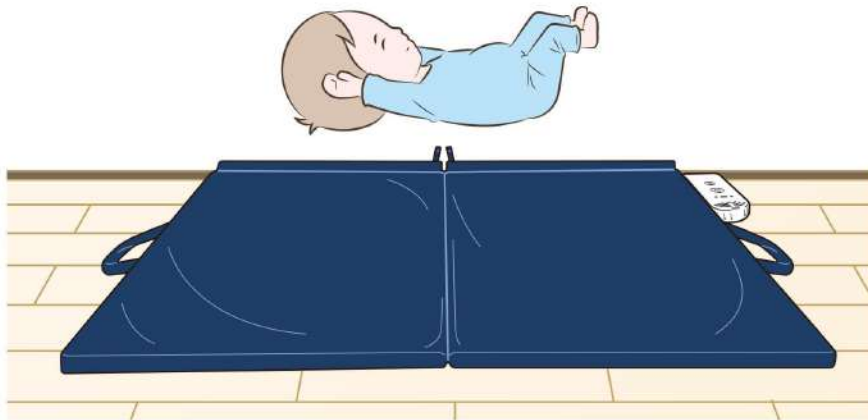
注意

新生児がご利用の場合は、3kg以上の体重を目安としてお使いください。
使用条件はあくまでも目安となりますので、表組の通りにならない場合もあります。
※センサーマットの耐荷重は最大90kgです。

4.5 センサーマットの設置例

Baby Aiは横隔膜の動きを読み取るため、クッション性の高い柔らかい素材でセンサーマットを挟むとモニターできない恐れがあります。センサーマットの上に敷く布団やマットレスは、厚さ5 cm以内のものをご使用ください。以下、設置例のイメージです。

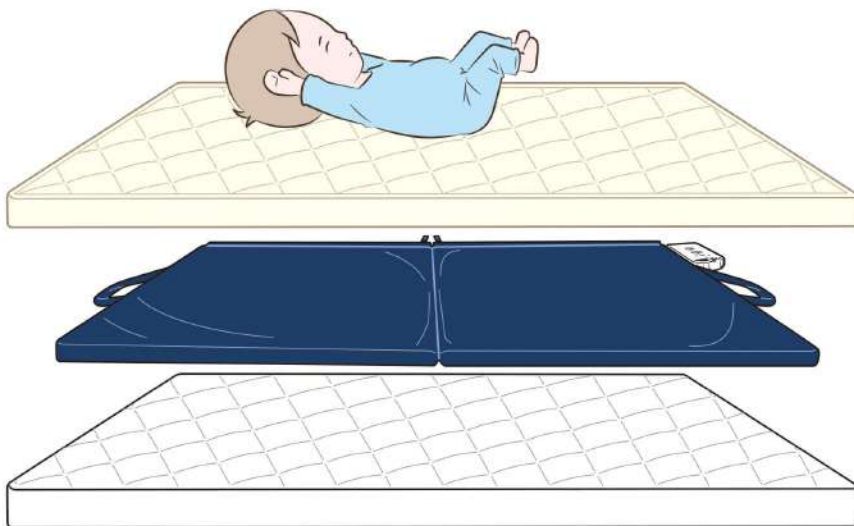
1. 固い床面の上に設置する



固い床面（畳、ベビーベッド底、フローリング）の上に設置し、乳幼児を直に寝かせる方法が最もモニターに適した設置方法です。

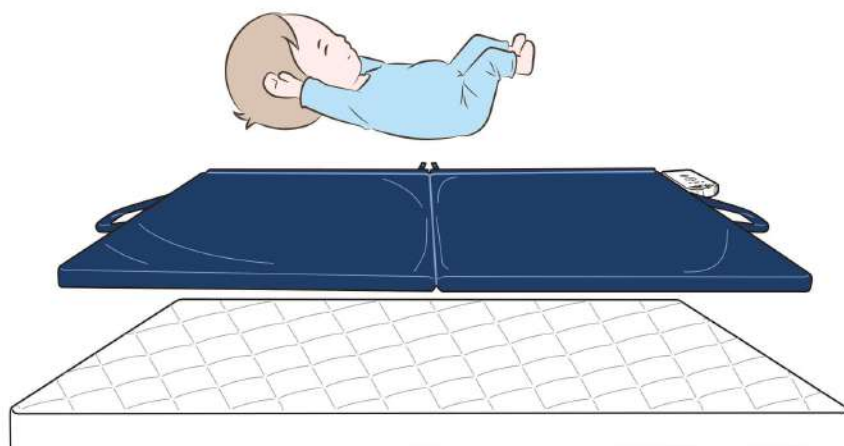
汚れ防止のために、センサーマットの上にタオルケットまたはシーツを敷いてください（防水シーツを重ねて敷いてもモニターへの影響は小さいです）。

2. 布団の間に設置する



使用する布団が柔らかい場合、センサーマットが沈み込むためモニターが困難です。

3. 敷布団の上で使用



体重が軽い新生児～3ヶ月程度の乳幼児で使用可能な方法です。体重が重くなると、センサーマットが布団に沈み込み正確なモニターができなくなります。

センサーマットの下に敷く布団は沈み込まない固めの素材が適しています。

センサーマットの上にタオルケットまたはシーツを汚れ防止のために敷いてください（防水シーツを加えて敷いてもモニターへの影響は小さいです）。

4. 敷布団の下に使用



生後3ヶ月以上（体重7kg～9kg）の乳幼児で使用可能な方法です。センサーマットの上は5cm以内の固めの布団やマットレスをご使用ください。布団やマットレスとセンサーマットの大きさが違う場合、センサーマットの周りにタオル等を敷き詰めて、布団やマットレスが平らになるようにご使用ください。

布団やマットレス上にタオルケット・シーツ・防水シーツは使用することができます。

※布団やマットレスは2枚重ねにはしないでください。

4.6 センサーマットの上下に敷く素材

	センサーマットの上	センサーマットの下
使用に適する素材	固綿・ウレタンスポンジ・ポリエステル・高反発素材・タオルケット・シーツ	ベニヤ板・畳・フローリング・固綿・ポリエステル・固めのマットレス
使用に適さない素材	スプリング・そば殻・エアマット・ウォーターマット・羽毛布団・羊毛布団・柔らかくて体を包む素材	柔らかい絨毯・ゴザ・すのこ・羽毛布団・羊毛布団・センサーマットが沈み込む素材

4.7 一時停止（抱っこ）モード

一時停止ボタンを押すと、アラート機能を30分間停止する一時停止（抱っこ）モードになります。30分経過するか再度ボタンを押すと解除されます。延長時には30分後に再度、一時停止ボタンを押してください。一時停止モード時は一時停止ボタンランプ（黄色）が点灯します。

使用例

- ・赤ちゃんを抱っこするとき。
- ・乳幼児をセンサーマットから外して、授乳をするとき。
- ・乳幼児をセンサーマットから外して、おむつ替えをするとき。

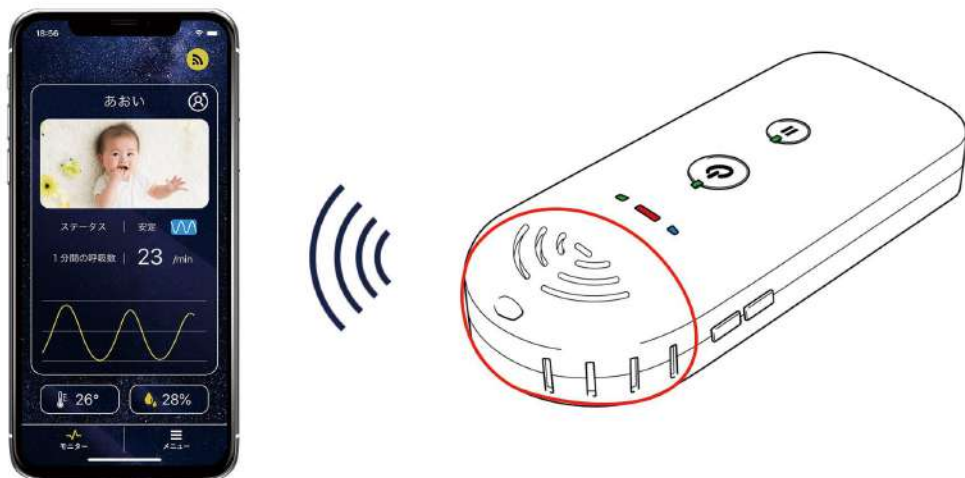


5 温湿度センサー

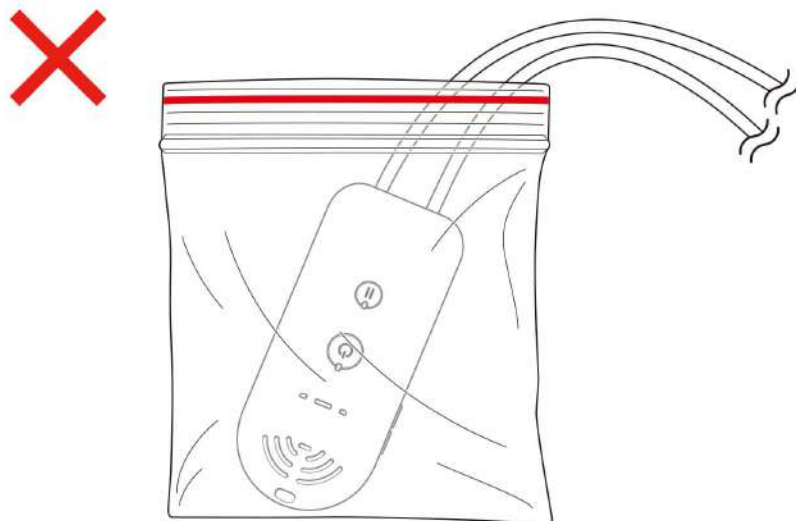
温湿度センサーは、Baby Ai本体周辺の温湿度を計測します。計測した温湿度は専用アプリNapplee (iOS版) で表示され、熱中症やインフルエンザ予防のアラート音をiPhone/iPadから発します。本体からはアラート音が鳴りませんので、ご利用時には必ず専用アプリNappleeと接続してください。アラート音を鳴らす温湿度は、専用アプリNappleeで変更ができます。

5.1 温湿度センサーご利用の注意

- 温湿度センサーは、Baby Ai本体の赤枠内に入っています。この部分は空気循環用のスリットが多数開いていますので、この部分に水やゴミが入らないようにご注意ください。



- Baby Ai本体は布等でくるんだり、袋の中に入れて使用しないようにご注意ください。布団の下、センサーマットの下においてご使用しないでください。
→ 温湿度が正常に計測できなくなります。



6 Baby Ai専用アプリNapplee



アプリ名 | Napplee
iOS 11以上推奨



本書ではiOSバージョン12.0を使用しています。画面イメージはiPhoneXの比率で表示しています。

ご利用の端末やバージョンの種類によって、画面の内容が異なる場合があります。

6.1 アプリのインストール

方法①：App Storeでアプリ「Napplee」を検索してアプリをインストールしてください。

方法②：下のQRコードをiPhone/iPadのカメラで読み込んで、App Storeからアプリをインストールしてください。



→インストールが完了しましたら、アプリアイコンをタップしてアプリを起動してください。

6.2 アプリの初期設定

① アプリを起動したら、「はじめる」をタップします。



② アプリからの通知を許可してください。



注意

必ず「許可」をタップして下さい。「許可」をタップしなかった場合は異常時にアラート音がなりません。「通知」の変更設定はアプリマニュアルの「通知の設定」をご覧ください。



③ 左画面が表示されたら、初期設定が完了です。詳しいアプリの使用方法は「マニュアル」アイコンをタップしてご確認ください。

または、「LDSオンラインショップ」
<https://sales.liquiddesign.co.jp>
よりマニュアルをダウンロードしてください。

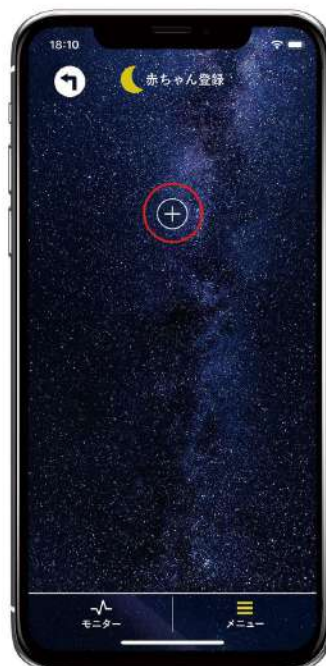
6.3 登録手順

1. 乳幼児の登録（最大2人まで乳幼児を登録できます。）

① メニュー画面から「赤ちゃん登録」をタップします。



② +ボタンをタップします。



③ 赤枠内をタップして名前を入力します。

④ 入力した後、「確定」を押すと乳幼児名が登録されます。

2. Baby Aiの登録

① Baby Aiの本体電源を入れ、赤枠内をタップします。



② 登録するBaby Aiのセンサー名をタップします。

※「センサー名」の左のアイコンはBaby Aiからの電波強度を示しています。



・電波強度

iPhone/iPadとBaby Aiの距離が近いほど、電波強度が強くなります。



③ 選択したBaby Aiのセンサー名が表示されたら、登録完了です。

※ 2台使用する場合は「1. 乳幼児の登録」以降の操作を再度行ってください。

6.4 操作方法

1. Baby Aiの接続

Baby AiとiPhone/iPadの距離を近づけて、以下の操作を行ってください。

① 赤枠内をタップします。

> 未接続のモニター画面



・乳幼児切り替え

乳幼児を2人以上登録している場合は画面をスライドまたは (⊗) 切り替えボタンをタップすることで画面を切り替えることができます。

② 接続したい乳幼児を選択するか、全て接続を選択します。



> 接続済みのモニター画面



③ 接続が完了すると呼吸強度グラフ、呼吸数、温湿度が表示されます。

・接続失敗に関して

接続に失敗した場合は再度、接続をお試しください。

センサー接続ボタンの説明



全てのセンサーと切断されている時



センサーが1個接続されている時



センサーが2個接続されている時

2. Baby Aiの感度調整

① メニュー画面から赤ちゃん登録画面に移動し、赤枠内をタップします。



② 任意の感度をタップします。
数字が大きいほど感度が高くなります。



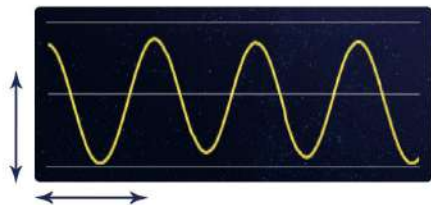
③ 設定した感度が表示されたら設定完了です。



※天気や気温により、センサーマットの感度が変化することがあります。使用開始時に感度を調整してください。

6.5 呼吸強度グラフの見方

呼吸強度グラフの波形には個人差があります。以下はあくまでも参考です。



縦軸（振幅）は呼吸の深さを表しています。
横軸（波長）は呼吸間隔を表しています。

振幅はセンサー感度によって変化します。

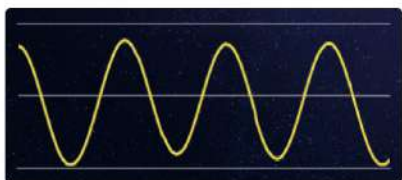


注意

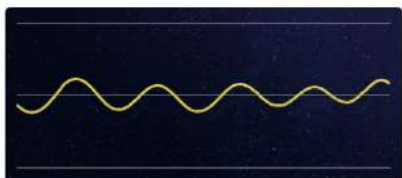
呼吸強度グラフを医療診断等にご利用しないでください。

→ 本製品は医療機器ではありません。

1. 感度が適切な例



例1 | 正常に呼吸をモニターできている状態です。

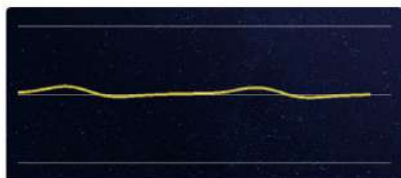


例2 | 乳幼児は一般的に呼吸が浅いため、左図のような波形になることがあります。



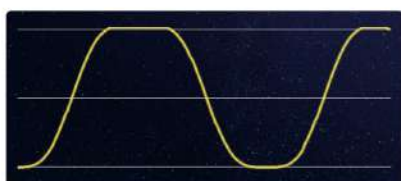
例3 | マットから離れたもしくは呼吸数が0の状態です。

2. 感度が不適切な例



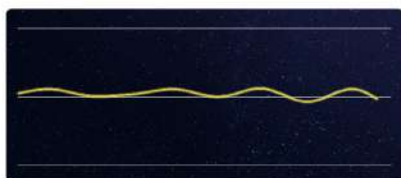
例1 | 乳幼児がセンサーマットで寝ていない場合に不規則な波形が表示されてしまう。

センサー感度が高すぎます。
→ センサー感度を下げてください。



例2 | 波形が上下に振り切れる。

センサー感度が高すぎます。
→ センサー感度を下げてください。



例3 | 呼吸が浅くないのに左図のような波形になる。

センサー感度が低すぎます。
→ センサー感度を上げてください。

7 呼吸異常を発見した場合

本製品をご使用中に呼吸異常を発見した場合の対応について説明します。



① 本体警報アラート音が鳴り、レッドランプが点灯



② 乳幼児の呼吸状態や安全を確認



③ 乳幼児の異常が確認できたら、ただちに救急車を呼び、呼吸回復などの処置

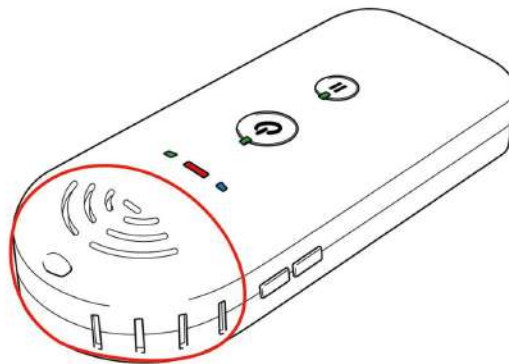
乳幼児に異常が見当たらないのに、本体からアラート音が頻発する場合は、製品の設置及び設定が正しいことをご確認ください。

主な確認内容につきましては「故障かなと思ったとき」P.31をご参照ください。

8 製品のお手入れ

8.1 樹脂部分(本体)のお手入れ

本体の汚れは、水に浸して固く絞った布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤で拭き取った後、乾いた布で仕上げてください。



注意

温湿度センサー部分に水が掛からないようにしてください。
→温湿度センサーが機能しなくなる可能性があります。

シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。

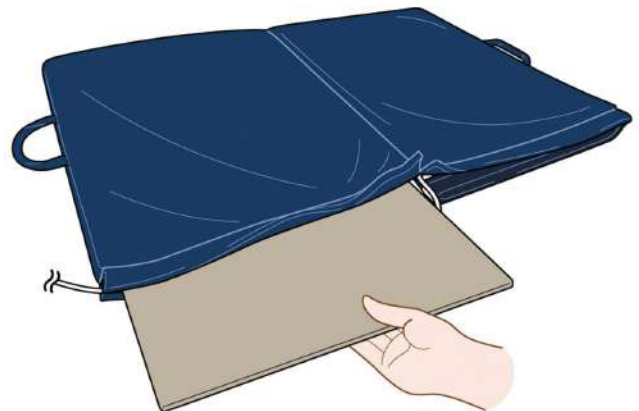
破損／異常が発生した場合、または発見した場合は、そのまま使用せず必ず弊社お客様サポートへご連絡ください。

8.2 センサーマットカバーの外し方

基本的には丸洗いせず、濡れたタオルを絞って汚れを拭き取ってください。拭き取り後は日陰で乾燥させます。汚れがひどくセンサーマットカバーを丸洗いしたい場合は以下の手順に従って洗浄してください。

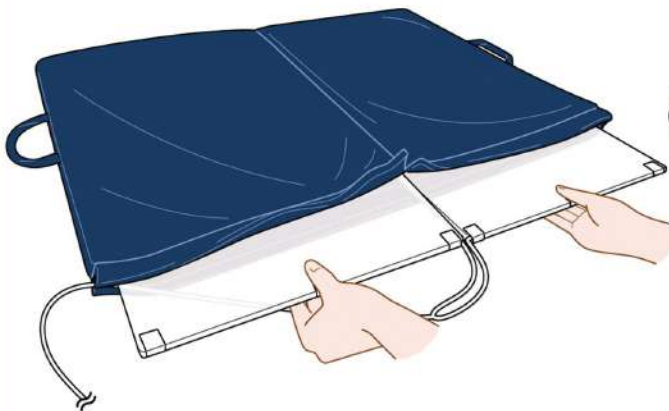
※センサーマットカバー取り外し後は、製品保証外となります。

- ① チューブファスナーとマットファスナーを全開にする。 ② スポンジを全部取り出す。（2枚）



- ③ 2組の乳白色板をチューブを外さず、同時に少しずつ抜き取る。 ④ 2組の乳白色板とチューブをカバーから完全に取り外す。

※チューブを無理に引っ張って取り出すと故障の原因となります。



注意

乳白色板を合わせているテープをはがして、センサー部分を絶対に分解しないでください。
→ 故障の原因となります。

チューブとY字コネクタを分解しないでください。
→ 故障の原因や、誤飲による窒息および怪我の恐れがあります。

8.3 センサーマットカバーの洗濯方法

以下の点に注意して洗濯してください。



液温は40℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯ができる



酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止



タンブル乾燥禁止



つり干しがよい



アイロン仕上げ禁止



パークロロエチレンおよび石油系液剤によるドライクリーニングができる



非常に弱い操作によるウエットクリーニングができる



注意

センサーマットの天日干しおよび布団乾燥機の使用は禁止です。
カバーを屋外で干す時は、日陰の平干しにしてください。
アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系漂白剤を使用しないでください。

8.4 スポンジの洗浄方法

以下の要領で洗浄してください。

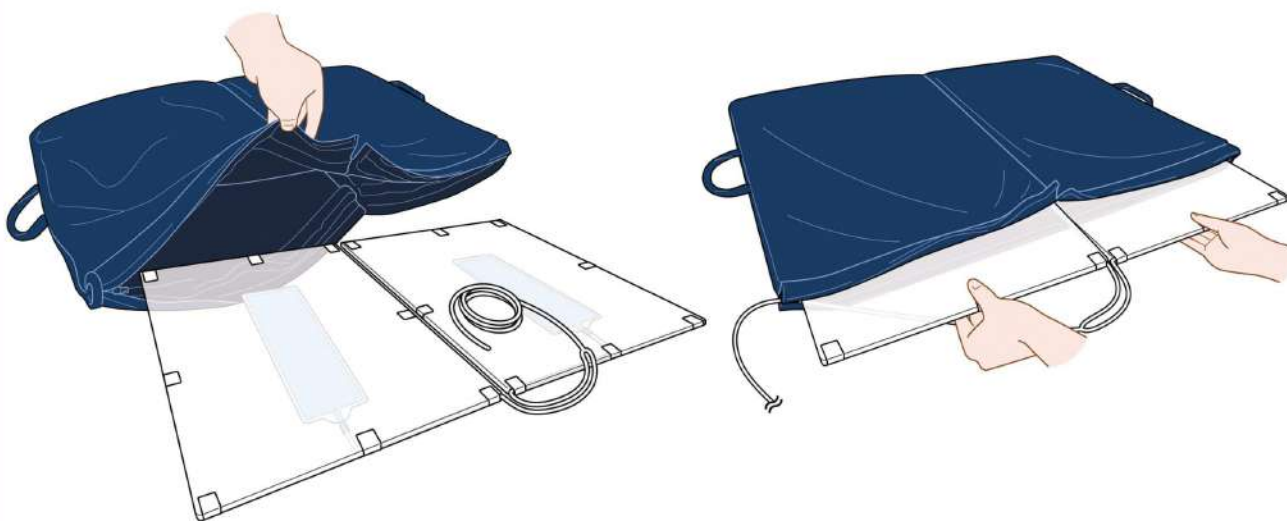
- ・ 水溶性の汚れ（果汁、ヨダレ、オシッコなど）の場合
→ 40℃前後の湯にタオルを浸し軽く絞って、汚れた部分を充分拭きます。その後、乾いたタオルなどで十分に水分をとって日向で乾燥させます。
- ・ 非水溶性の汚れ（牛乳、油脂、マヨネーズ、排便など）の場合
→ 中性洗剤を40℃前後の湯に溶かしタオルを浸し、汚れた所を充分に洗います。その後、冷水又は温水にタオルを浸し中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで十分に水分をとって日向で乾燥させます。

上記方法でも落ちないひどい汚れや臭いの際は石鹼で丸洗いし、日向干しして水分を充分乾かしてください。

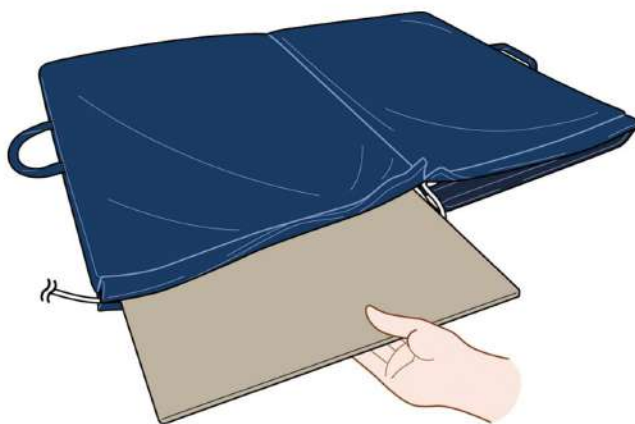
8.5 センサーマットカバーの取り付け方

センサーマットカバーを洗濯した後、下記の手順で取り付けてください。カバーを取り付ける際に、取り付け方を間違えると製品本来の性能を発揮できなくなります。カバーの取り付けはくれぐれもご注意の上、行ってください。

① チューブファスナー、マットファスナーを端まで開いて、2枚の乳白色板をそれぞれカバー内にずれないように挿入してください。



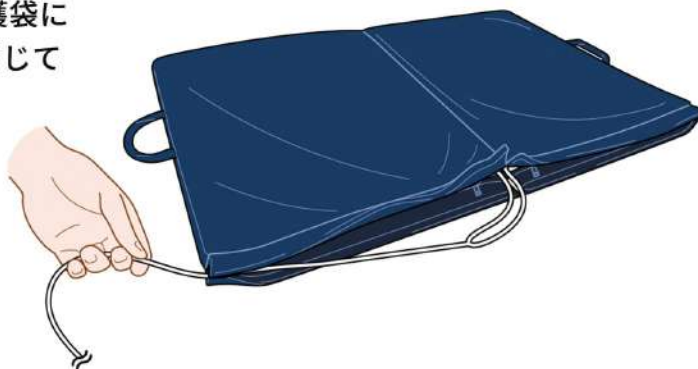
② スポンジを一枚ずつ乳白色板の上に挿入してください。(計2枚)



③ チューブを外側に出して、内側のマットファスナーを閉めます。



④ チューブを左右どちらかのチューブ保護袋に通して、チューブ保護袋のファスナーを閉じてください。



9 保管と廃棄

・ 保管について

製品一式をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない冷暗所に保管してください。
上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。

・ 廃棄について

お住いの各自治体の指示に従って処分してください。
環境保護のため、指示された場所以外には破棄しないでください。

10 故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に一度お調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	対処の仕方
Baby Aiが動かない	USBコネクタが外れていませんか？	USBコネクタを差し込んでください。
	電源ボタンを押しましたか？	電源ボタンを押してください。
	一時停止ボタンを押していませんか？	一時停止ボタンを解除してください。
Baby Ai本体とiPhone/iPadとの接続が頻繁に切断される	iPhone/iPadとの距離が離れすぎていませんか？	Baby Ai本体とiPhone/iPadの距離を近づけてください。
	iPhone/iPadとの間に遮蔽物はありませんか？	Baby Ai本体とiPhone/iPad間の襖や壁などの遮蔽物を取り除いてください。
	Baby Ai本体およびiPhone/iPadアプリの動作が不安定ではありませんか？	Baby Ai本体およびiPhone/iPadアプリを再起動してください。
	電子レンジなどの電波に影響のある機器を起動していませんか？	本製品を使用中は、電子レンジなどの電波に影響をもたらす機器を起動させないようにしてください。
アラート音が鳴らない (Baby Ai本体)	アラート音量が小さくなっていませんか？	アラート音量を大きくしてください。
試しに呼吸を止めてみたがアラート音が鳴らない	横隔膜の動きから発する微弱な呼吸振動を検知しているため、覚醒時に呼吸を止めただけでは必ずしもアラート音は鳴りません。故障ではありません。	
乳幼児が乗っていないのにアラート音が鳴らない	専用アプリで本体の感度を高く設定していませんか？	Baby Aiのセンサーは繊細なため風や音などを検知してしまうことがあります。専用アプリを操作して、感度を弱めてください。
Baby Ai起動時にアラート音が鳴る	起動時のモニター結果は0からスタートする為、電源を入れて1分間は平均呼吸数が6未満になってしまい、アラート音が鳴りやすくなっています。1分間程度様子を見てください。故障ではありません。	
Baby Aiが体動検知した後、マットの上にいるのにアラート音が鳴る	体動検知後はモニター結果が0からスタートする為、1分間の平均呼吸数が6未満になってしまい、アラート音が鳴りやすくなっています。故障ではありません。	
3kg未満の乳幼児で使用したらアラート音が鳴る	本製品は3kg以上の乳幼児を対象に設計しております。3kg未満の乳幼児でご使用した場合、モニターできない可能性があります。故障ではありません。	

こんなときは	お調べいただくこと	対処の仕方
アラート音が頻繁に鳴る	センサーマットを正しく設置していますか？	センサーマットの使用条件を確認してください(P12-14参照)
	寝返りが激しくありませんか？	センサーマットのモニター範囲内に入るようにしてください(P11参照)
	布団、マットレスの厚みは正しいですか？	布団やマットレスを敷く場合は5cm以内をご使用ください。
	チューブが正しくセットされていないもしくは折れ曲がっていたりしませんか？	チューブの接続口とチューブが折れ曲がっていないかを確認してください。
	センサーマット内の乳白色板が割れていませんか？	乳白色板が割れている可能性があります。弊社お客様サポートへご確認ください。
	正しく感度調整ができていますか？	乳幼児の体重や環境によってセンサー感度が変わってきます。専用アプリにて感度調整をしてください。

11 アフターサービス

アフターサービスや修理に関する相談ならびに使用していて不明な箇所については弊社お客様サポートまでお問い合わせください。

対応につきましては原則メールとなります。サービスを依頼される際は納品書と品質保証書が必要となりますので、大切に保管ください。

お客様サポート | support@liquiddesign.co.jp

12 部品の交換・購入について

- ・ センサーマットは消耗品です。2年を目安に交換(有料)を推奨しています。
- ・ 消耗品が著しく汚染及び損傷した場合は、新しい部品を購入もしくは修理(有料)を推奨しております。(消耗品：センサーマット・シリコンチューブ)
- ・ お買い求めの際はオンラインショップのオプション販売をご覧くださいか、弊社お客様サポートまでお問い合わせください。

13 保証規定

1. 取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と品質保証書を添えて、弊社まで直接送付願います。
 2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - ・誤った使用や、保管上の不備、不注意による故障または損傷
 - ・不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ・センサーマットの分解、洗浄及び組立てによる故障及び損傷
 - ・使用者の責に帰すと認められる故障及び損傷
 - ・火災、地震、水害、その他天災地変や公害、塩害、煙害及び異常電圧（指定電圧以外、雷サージなどを含む）などによる故障及び損傷
 - ・製品を転売、譲渡した後に生じた故障または損傷（原因は問わず）
 - ・品質保証書の添付がないご依頼
 - ・品質保証書のお客様名、お買い上げ日、販売店名などの記載に不備がある場合。あるいは内容を書き換えられた場合。
 - ・ご使用後の外装面の傷、破損、および外装部品、付属品の交換
- ※本項の有料修理に該当する場合、弊社への送料はお客様負担となります。
3. 品質保証書は日本国内においてのみ有効です。
 4. 品質保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。
 5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとに無料保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 6. 保証用部品は製造打ち切り後、最低5年間保有しています。

品質保証書

このたびは、株式会社リキッド・デザイン・システムズの製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない高品質を保証しております。しかし、通常のご使用において、不具合が発生しましたときは、品質保証規定によりお買い上げ後1年間は無償交換いたします。

【製造／販売元】

株式会社リキッド・デザイン・システムズ
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-3-4 クレシェンドビル
TEL | 045-620-0703 MAIL | support@liquiddesign.co.jp

ご購入日

年 月 日

本体シリアルNo

センサーマットロットNo

販売名 マット一体型ベビーセンサー Baby Ai

ご芳名 |

ご住所 |

TEL |

()

14 免責事項

本製品のご使用にあたっては、以下の事項をお読み頂きあらかじめご同意頂く必要がございます。本製品をご使用された場合には、以下の事項に同意されたものとみなされます。

1. 本製品のご使用の際には、事前に必ず本書をご熟読頂き、本書に従って本製品をご使用ください。本書の記載内容を守らない使用、本製品の改造、本製品の誤った使用その他本製品の目的以外の使用により生じた故障、事故、損害等（逸失利益や直接損害及び間接損害等を含みません。）については当社は一切責任を負いません。
2. 本製品は、乳幼児の安全及び健康等を一切保証するものではありません。
3. 本製品が表示する呼吸数等の数値は参考の数値であり、乳幼児の正確な呼吸数等の数値と一致するものではありませんので、ご注意ください。
4. 本製品が表示する呼吸数等の数値を診断及び治療の目的で使用しないでください。
5. 本製品の使用によって発生したいかなる事故、損害等については当社は一切責任を負いません。

15 製品仕様

製品名	マット一体型ベビーセンサーBaby Ai (ベビーアイ)
型式	LDS-BB-1
モニター機能	呼吸数、温度、湿度、体動
センサー	空気動圧センサー、温湿度センサー
検出感度調整	アプリ側で5段階から選択
検出開始時間	着床後40～60秒で自動モニター
モニター可能な体重	3kgから90kg
外部インターフェイス	USB タイプC、Bluetooth low energy
データ管理・制御・表示	iPhone/iPad専用アプリで表示、記録、iOS11以上 Android未対応
外形	センサー本体 70 (W) ×155 (H) ×25 (D) mm センサーマット 900 (W) ×600 (H) ×20 (D) mm
重量	センサー本体 120 g センサーマット 1800 g
使用環境	10°Cから35°C
原産国	日本
定格入力	AC100-240V 50/60Hz
定格入力(本体)	DC5V±5%
定格電流	200mA (最大)
特許	特許第5887676：生体情報検出用のセンサーパッド、生体情報検出装置及び生体情報配信システム 特願2018-11930：生体情報検出用マット及び生体情報検出装置

LIQUID

株式会社リキッド・デザイン・システムズ

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜2-3-4 クレシェンドビル

<https://liquiddesign.co.jp/>